

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『COVID-19 感染後の精神症状を有する患者レジストリの構築と病態解明及び 新規治療法の開発に資する研究』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2022年10月12日より2023年12月31日までの間に、国立精神・神経医療研究センターでCOVID-19 感染後の精神症状を有する患者レジストリの構築と病態解明及び新規治療法の開発に資する研究(PSCORE-J)に参加された方。

【研究期間】

2023年4月1日より2025年3月31日まで

【研究代表者】 近藤真前

【研究責任者】 近藤真前（国立精神・神経医療研究センター・認知行動療法センター）

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

研究課題名：「コロナ後遺症の倦怠感・認知機能障害に対する調査」では、コロナ罹患後症状における倦怠感や認知機能障害を中心とする症状に関するアンケートやインタビューにお答えいただき、一般的にはあまり報告されない困りごとの実態やニーズを把握することを目的としています。本研究の研究期間としては、研究実施許可受領後から2025年3月31日としています。その中でも、本研究に協力をいただける方は2024年9月30日を登録締切日としています。PSCORE-Jで取得された基礎情報・臨床情報をこちらの研究で得られた知見と統合することで、より包括的な理解が得られることが期待されます。それは、今後開発予定の認知行動療法プログラムに活かすことができます。データから得られた研究成果は学会発表や論文などの学術的な場のみで発表いたしますが、その場合には、個人が特定できないことを確認した上で発表しますので、あなたの個人情報が公表されることは一切ありません。また、下記の通り、特定の試料が他機関に提供されることはありません。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料：なし

情報等：診療録(年齢、性別、診断名、症状、経過、ePRO 入力結果、心理検査結果、血液検査結果、画

像検査結果等)

提供する試料・情報の取得の方法

試料:なし

情報:カルテの診療録またはPSCORE-Jのデータベースからの入手

【共同研究機関】

なし

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

なし

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属 認知行動療法センター 氏名 久我弘典

電話番号

e-mail:hirokuga※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)